

お知らせ

お問い合わせは平田コミュニティセンター (☎0748-22-1950) まで

防犯自治会 地域安全ポスター入賞作品

夏休みに書いてもらった地域安全ポスター入賞作品が決まりました。平田地区からは6名の小学生の作品が選ばれました。

おめでとうございます。

最優秀賞	福島 虹 さん	(5年生)
優秀賞	大澤 悠李 さん	(6年生)
優秀賞	田中 実結 さん	(6年生)
佳作	井上 蒼空 さん	(4年生)
佳作	奥村 嘉生 さん	(5年生)
佳作	堀 杏紗 さん	(6年生)



地域子育て支援拠点 つどいの広場

「すずかけっこ」

☆クリスマス会 スペシャル絵本の日
日時 12月16日(水)

1部 10:00~(絵本は11:00~)

2部 11:15~(絵本は11:20~)



☆絵本の日は混雑を避けるために予約制になります。各回定員10組です。ご希望の時間をお申込みください。

☆手あそびの日

日時 12月18日(金) 10:30~

手あそびを紹介します。

東近江市子育て支援センターより平田・市辺地区の子育てコンシェルジュさんが来られます。

☆手あそびの日は混雑を避けるために予約制になります。定員6組です。

※詳しくはつどいの広場すずかけっこまでお問い合わせください。

※場所はいずれも、平田コミュニティセンター

※新型コロナウイルスの感染状況により、急遽中止になる場合がございます。ご了承ください。

◇編集後記◇

傍らを見ると南天の実が赤く色づき北の地からは雪の便りが届いて平田地区でも時雨模様の日が多くなり陽が沈むのが早くなりました。気が付けば秋が深まっています。晩秋の日没寸前に暗い雲の切れ間から射す陽光が照らす山肌の紅葉が黄金色に輝きます。その短い幻想的な時間はまさにマジックアワーです。今年はコロナウイルスに翻弄された1年でしたがそれまで疑ったこともなく過ぎてきた社会構造、制度、生活などあらゆるものを見直し改革するきっかけになったとすれば後世にはこの1年はマジックアワーと映るかもしれません。身近なところでは地域の事業においても社会の高度通信化の進展、少子高齢化などの変化に対して見直

し将来に継続する体制づくりをすることです。今年発行された広報紙「ひらたから」を読み返してみると、まちづくり協議会をはじめ様々な地区事業が厳しい条件下でも工夫を凝らして実行されてきたことが良く分かります。新しい年を迎えさらに改革できればと期待しています。

(雪待ちっ子)

ひらたから 2020.12 No.66

編集・発行 ひらた夢回議(平田地区まちづくり協議会)・平田コミュニティセンター

☎ 0748-22-1950 IP 050-8034-1950 FAX 0748-22-1950



平田のみんなの情報誌

ひらたから



10月25日(日)げんきっこ・ひらた「雪野山DE宝さがし」が開催されました。いくつかのゲームをクリアすると宝さがしに挑戦できます。すぐにお宝を見つける子ども、なかなかお宝が見つけれない子どもと様々でしたが、みんな笑顔いっぱい楽しいひとときが過ぎました。

No.66
2020.12

三和姫伝説の地を歩く～龍王寺・雪野山越え・御澤神社

11月1日(日)、雪野山を挟んだ御澤神社と龍王寺(竜王町川守)を舞台に語り継がれる三和姫伝説の地を歩くツアーを開催しました。

その日の行程は、龍王寺からスタートし、三和姫も通った女坂を越えて、聖徳太子が開いた多聞院などを訪ね、光明寺、上平木の町内を歩き、聖徳太子創建の三和姫が宿る銘水の御澤神社を到着地とするコースです。

秋の1日、25名の参加者は、大沼芳幸さん(元安土城考古博物館副館長)の解説を熱心に聞きながら、古代の伝説とロマンの世界を楽しみました。

大阪や奈良、名古屋から参加された方もあり、その関心の高さに驚かされました。



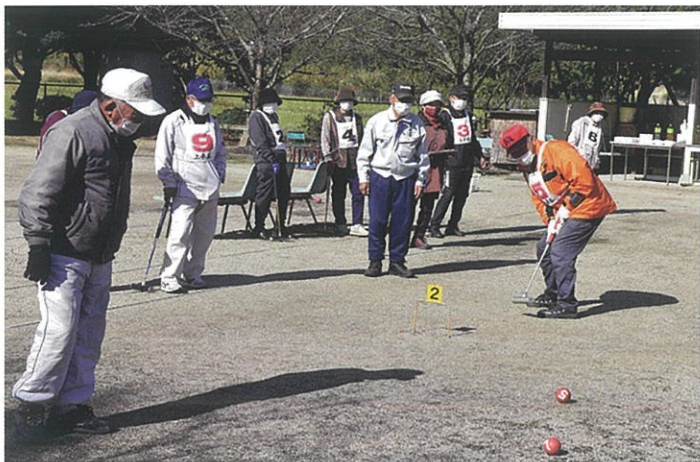
令和2年度 平田地区まちづくり懇談会開催

10月27日(火)、市長をはじめ市行政と自治連・まち協とのまちづくり懇談会が平田コミュニティセンターで開催されました。今回の懇談テーマは、「雪野山等の地域資源活用の視点からの整備と地元発信型観光等地域活性化事業の推進について」です。散策路等の整備や雪野山歴史公園の活用、聖徳太子没後1400年記念事業などについて意見交換しました。



平田コミュニティセンター 館長杯ゲートボール大会開催

11月5日(木)、穏やかな秋晴れに恵まれて、館長杯ゲートボール大会が上平木町草の根広場で開催されました。皆さん、和気あいあいとプレーを楽しまれました。



親子で運動あそび!!

10月27日(火)平田コミュニティセンターで「運動あそび」をしました。

今年は、コロナウイルス感染予防のため、参加者を10組に制限し、2部制で行いました。

参加してくれた子どもたちは、0歳から3歳までと幅があり成長段階に差がありますが、どの年齢の子供も楽しめるようなプログラムを用意し、感染対策にも配慮し



ながら楽しいひとときを過ごしました。

参加された親子の笑顔やがんばりに周りのスタッフも笑顔と元気をもらうことができました。

また、文化祭では、つどいの広場「すずかけっこ」の日常を地域の方々に見てもらえるよう写真展示も実施しました。



たくさんの展示作品が集まりました

11月5日(木)～8日(日)、令和2年度平田地区文化祭が平田コミュニティセンターにて開催されました。新型コロナウイルス感染予防のため例年どおりの開催が難しい中、地域の皆さんの作品発表の場とするため、展示のみの開催になりました。

入場前の体温測定、手指の消毒など感染防止をしながらの開催にも関わらず、たくさんの方が来館されました。

お子さんの作品の前で記念撮影される家族や地域の方の作品を熱心に見ておられる方などそれぞれ楽しんで頂けたと思います。

役員の皆さんには、事前準備、後片付けまで本当にありがとうございました。

